

番号 (地域)	No. (置賜)	団体名 <h1>白 鷹 町</h1> ～ 日本の紅をつくる町 ～	
------------	-------------	--	--

活動地 白鷹町

団体紹介

白鷹町は、県南部置賜地方の北部に位置し白鷹丘陵と朝日山系に囲まれた自然豊かな町です。町のシンボルである「紅花」は日本一の生産量を誇り、夏のはじめには、町全体が見事な紅花色に染まります。

春はサクラ。夏はベニバナ。秋はアユ。冬は隠れ蕎麦屋のしらたかへ。

活動内容

【ファーストイ事業】

生後9ヶ月を迎えた子どもたちに白鷹町産スギ製の積み木を贈呈する事業。

積み木は白鷹町産木材加工研究会が製作し、積み木の箱には、白鷹町のゆるキャラ「べにたかちゃん」の焼印を押しています。

スギ材のやわらかく温かみのある肌触り、そして心地よい香りを実感できる積み木で大変好評をいただいております。



【森づくり活動推進事業】

おきたま森の感謝祭2021において森づくり活動を行う事業。

町内の「教育の森」を会場に町内外の小学生総勢192名による植栽活動を行いました。

【木工体験事業】

町内の小学校で白鷹町産木材を活用した木工体験（木イス制作）を実施する事業。

地元商工会員を講師として実施します。イスのほかにもペン立てや貯金箱など様々な製品に町産木材を活用しています。



【炭焼き体験会】

日時：令和4年2月開催予定

場所：白鷹町ふるさと森林公園 炭焼き小屋

内容：竹炭や白炭をつくる炭焼き体験

活動を行っての感想

町産木材を積極的に活用し、幅広い世代に地元産材の良さを体感していただいております。今後も森林学習等をとおして木育を進めていきたいです。